

三重大学病院ニュース



ニュース

2016
WINTER

VOL.
23

特集

緩和ケア

連載

部門紹介 緩和ケアセンター

診療科紹介 放射線治療科

看護部紹介 救命救急・総合集中治療センター

無料





三重大学病院基本理念

理念

本院は、信頼と安心が得られる
地域医療の拠点として、
未来を拓く診療・研究を推進し、
人間性豊かな優れた医療人を育成する。

基本方針

- ・心の安らぎと癒しを提供できる
病院環境を構築する。
- ・疾病を予防し、高度で先進的な
医療が安全に受けられる
地域の拠点病院として機能する。
- ・最先端の臨床研究を推進し、
医学・医療を通じて国際社会に貢献する。
- ・地域の医療・教育機関・行政との
密接な連携の下、次代を担う
医療人を育成する。

三重大学病院ニュース

ニュース



2016 WINTER VOL. 23

無料

●特集

3 緩和ケア

●連載

- 6 部門紹介 緩和ケアセンター
- 8 診療科紹介 放射線治療科
- 10 看護部紹介 救命救急・総合集中治療センター

●トピック

- 12 漢方外来
- 14 旧病院解体工事・CPR甲子園

15 イベント情報

16 川柳・まちがい探し

17 案内図

18 フロア案内図

19 受診案内

裏表紙 看護師募集・インターンシップ募集

表紙写真は救命救急・総合集中治療センター(救命救急部門)のスタッフです。

特集

緩和ケア

「自分らしく生活していくこと」ができるように支援しています。

患者さんだけではなく
ご家族も対象にケアします。





緩和ケアって
なんだろう?

■患者さんに応じた支援の実施。

がんのような病気になると、さまざまな「つらい」症状が現れます。痛みや吐き気といった身体のつらさだけでなく、心の落ち込みやイライラ、そして仕事の心配や経済的な悩み、家族への想いなども出てくるかもしれません。これらのつらさは一つひとつが別々に存在しているのではなく、それが関連していることが特徴です。こうした様々な「つらさ」を、それぞれの患者さんにあった方法で取り除き、「自分らしく生活していくこと」ができるように支えていくことが「緩和ケア」です。

当院では2003年に多職種連携による緩和ケアチームを立ち上げ、病気の内容に関係なく、患者さんやご家族と共に歩む体制を作っていました。また、2014年には緩和ケアセンターを設置し、スタッフを更に強化しています。患者さんだけでなくご家族への支援も行っています。お気軽にご相談ください。

■「緩和ケア＝終末期」では無い。

緩和ケアは2007年に施行された法律によって患者さんやご家族がつらさや苦痛を感じたときに、いつでも提供されるものとなりました。読者のみなさんの中には「緩和ケア＝終末期」というイメージをもたれている方もいるかもしれません、それは大きな誤解です。日本では、患者さんと医療従事者双方の理解が遅れており、1990年代まではそうした認識が一般的でした。しかし、2000年代になってから、病気の時期によって緩和ケアを受ける・受けない、する・しないを決めるというのではなく、どこでも、いつでも受けるべきものにチェンジしてきました。



緩和ケアを終末期の
医療だと誤解して
いませんか?



当院による 5つの支援

1 重い病気とわかったら…

患者さんのつらさに耳を傾けます。例えばがんとわかったら気持ちが動搖するのは当然のことです。私たちは、その不安や動搖をお聴きし、これからのことや患者さん自身が大切にしたいことを一緒に考えていきます。

2 これからの治療を決めるとき…

必要な情報を提供し、患者さんと共に治療を考えます。

3 つらさや痛みが強いとき…

身体や心などの様々なつらさを和らげます。身体や心のつらさが強いときは、病気と向き合っていく力も湧いてこなくなってしまいます。病気の治療中もこれらのつらさを和らげる対処をすることは、治療を続けていくために大切なことです。

4 つらさや痛みが続くとき…

専門のスタッフが相談させていただきます。心を支えることも緩和ケア。例えば“がん”と疑われたときや、病名や再発や転移を知ったときなど、さまざまな場面で心に負担がかかります。「気持ちの持ちよう」と放っておかないでください。まずは気持ちを伝えてほしいと思います。

また、ご家族の誰かが病気にかかることは、他の家族の心にもさまざまな影響を及ぼします。当院ではがんだけではなく、様々な病気の相談に応じています。負担が強いと感じられたら、お気軽にご相談ください。

5 治療や療養の場は…

患者さんやご家族の希望が反映されるように相談させていただきます。特に私たちは、治療を行っている期間も行っていない期間でも、患者さんが一番過ごしたい場所で過ごせることが患者さんやご家族にとって最も大切だと考えています。





部門紹介

緩和ケアセンター

三重大学病院では2014年4月に
緩和ケアセンターが設置されました。



センター長
まるやま かずお
丸山 一男





●緩和ケアチーム

様々な専門職（医師・看護師・薬剤師・臨床心理士・管理栄養士・ソーシャルワーカー・鍼灸師・理学療法士・作業療法士など）で構成されたチームが、治療入院中の病棟や外来で診療とケアを行い、患者さんやご家族のつらさを和らげるためのサポートを行なっています。

週1回開催しているカンファレンスでは、一人の専門職からみた患者さんが全てでは無いことを前提に、それぞれの専門職の持ち味を發揮して意見を述べ合い、治療やケアの方法を検討しています。



●キュアとケア

私たちは、変えられるものは医学の知識をもって変える。変えられないことで苦悩を抱える時は患者さんに寄り添い続け、変えられないものと患者さんがどう付き合っていくかという気持ちを支えるサポーターとして伴走していくことが基本であると考えています。いわゆる「キュア」（治療）と「ケア」を両輪としています。

●勉強会や相談窓口の開設

緩和ケアセンターでは、緩和ケアチームが主体となり当院において通院や入院で治療を受けられている方を対象に緩和ケアを行っています。また、一般の方を対象とした治療時の生活に関わる勉強会の開催や、相談窓口の解説なども行っています。この他にも、医療関係者を対象とした緩和ケアに関する研修会の開催や、様々な相談への対応県内全域における緩和ケアの普及を目指し、様々な啓発活動を行っています。





放射線治療装置

診療科紹介

放射線治療科

外来棟完成に伴い、高精度な治療装置が導入されました。
これにより、さらに精密な放射線治療を行うことができるようになります。



科長
のもと よしひと
野本 由人





お気軽に
お声がけください。



明るい
待合室



高精度な
放射線治療装置



●どんな診療を行なっていますか？

がんに対して放射線を使った治療を行っています。放射線治療は臓器の形態や機能を温存しつつがんを治癒することが特徴で、低侵襲がん治療の代表的治療法のひとつです。放射線治療装置を用いて体の外から患部に放射線を照射する「外照射」は、痛みを感じることなく10分程度の治療時間で済むため、仕事や家事をしながら通院で治療することも可能です。また外照射の他に、前立腺がんや子宮頸がんに対して放射性同位元素を直接患部に埋め込む密封小線源治療や、甲状腺がんなどに対する放射性同位元素内用療法も行っています。

●アピールポイントを教えてください。

新病院移転に伴い、これまで2台だった放射線治療装置を3台に増設しました。これらはピンポイ

ント照射とも呼ばれる強度変調放射線治療（IMRT）や定位放射線治療が可能な高精度放射線治療装置で、頭頸部がんや前立腺がん、肺がんなどに対して優れた治療効果が期待されています。また小線源治療に画像誘導放射線治療を導入し、子宮頸がんなどに対して最適な放射線治療を行うことが可能となっています。

●これからの方を教えてください。

放射線治療は、病巣（がん）に対してはなるべく多くの放射線を照射して治療効果をあげ、正常な部分にできるだけ照射しないようにして副作用を減らすことを目標として発展してきました。当院の高精度放射線治療装置や画像誘導放射線治療システムは、これを実現する最新のスペックを備えています。これらの装置を最大限に生かして、「切らずに治せて、体にやさしい治療」を提供できるよう、スタッフ一同、努力してまいります。





看護部紹介 救命救急・総合

救命救急部門



師長
はやし ともよ
林 智世

いち早く現場に駆け付け
救急処置を行います。



救命救急部門の
みなさん

●どのような業務を行っていますか。

救命救急部門は、救急外来と救命救急病棟(6床)をもち、救急車やドクターヘリで運ばれてくる重症患者さんに対し、生命を救うための集中的な治療を行っています。また、入院患者さんや来院された方が院内で急変した場合には、緊急連絡(Eコール)が入ると同時にいち早く現場に駆け付け救急処置を行います。

重症患者さんの多くは、人工呼吸器や24時間の人工透析、人工心肺など様々な医療機器によって生命維持が行われます。患者さんの小さな変化であっても、急激に状態が悪化することもあり、24時間気の抜けない緊張の中での看護が求められます。また、救命救急部門の看護師(5名)は、DMAT(災害派遣医療チーム)の隊員として東日本大震災に出動しています。

●大切にしていること

重症患者さんには医師・看護師だけでなく、臨床工学技士(医療機器の管理)、理学療法士(早期からのリハビリテーション)、栄養サポートチーム、医療ソーシャルワーカー(福祉制度などの説明や支援)、臨床心理士(心理面でのサポート)など多くの医療者が関わっています。24時間患者さんのそばにいる看護師がチームの要として調整し、患者さんやご家族が安全にそして安心して治療を受けていただけるよう日々努力しています。





集中治療センター

24時間、絶え間ない
ケアをしています。

総合集中治療部門

師長
みずたに のりこ
水谷 典子

※12月より中放・光診・血液部門の師長を兼任しています。



総合集中
治療部門の
みなさん



●どのような業務を行っていますか。

集中治療部門(以下ICU)は、14床のベッドを持ち、大手術の後や入院中に急に状態が変化して生命の危機状態になった患者さんの治療を行っています。このような患者さんは短時間で状態が変化することもあり、看護師は24時間絶え間ない観察や、種々の情報から体内でどんな変化が起こっているのか、今後起こりうる状態を予測しケアをしています。

さらに意思表示が難しい患者さんの場合には、言葉だけではなく、表情や様子などから苦しみや痛みを推測し、どのようなケアが必要かを判断しています。予断を許さない状態にある患者さんのご家族に対しても、家族の立場に立ち、不安やストレスが少しでも軽減されるよう努めています。

●大切にしていること

ICUという緊張感の絶えない職場で特に大切にしていることは、「思いやりの心」です。患者さん、ご家族の立場になって考え、思っているだけでなく行動に移すことを心がけています。また、一緒に治療にあたる医療者、研修生や実習生に対しても、声をかけやすい職場環境をつくり、安全で安心な医療に繋げていきたいと考えています。





漢方専門医 高村 光幸

たかむら みつゆき

漢方外来

～漢方きほんのき～

そもそも 漢方とは？

漢方医学は約1500年の長きにわたり日本人の健康を支えてきた日本の伝統医学です。後の江戸時代に伝來したオランダ医学(蘭方医学)に対する名称ともいえます。

漢方のもっとも大きな長所は、西洋医学的に診断がつかないような病態や症状にも対応できる点です。検査や数値に現れない、心身症や不定愁訴、女性特有の症状のほか、これまで体質や老化だからと諦めるしかなかった症状でも、効果を認める場合があります。

漢方薬のもとになる“生薬”。写真は葛根湯の組み合わせ。

漢方外来の特徴

2010年開設の、漢方専門医による当院初の専門外来です。完全予約制で時間をかけてお話を聞くことができるようになっています。エキス剤のみでなく、オーダーメイドの煎じ薬も処方可能で、最新データも取り入れた、あきらめない診療を心がけています。

▶漢方特融の脈の診察、腹部の診察などのほか、現代医学的な診察も適宜行います。



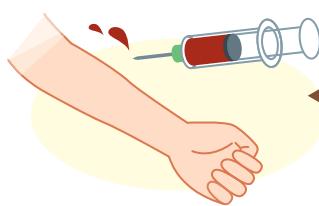
高村医師に聞きました!

漢方1問1答



漢方って 体に優しい薬?

副作用が少ないと、という意味に置き換えれば、比較的少ないといえますが、全くないわけではありません。薬とはそういうものです。本来、専門的知識が必要で、自己判断はあまりお勧めできません。

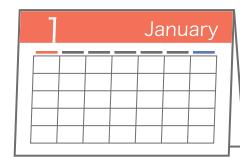


副作用チェックの
採血を定期的に
行っています



西洋薬と違って 「すぐには効かない」?

誤解が多いようですが、漢方は決してゆっくり効くのではありません。急性期の病気には、すぐに効かせる使い方があります。数分で効果ができる使い方です。慢性的な疾患には、やや時間をかけて体質を改善していくという感じですが、まず1~2週間、長くても1ヶ月くらいで効果判定します。



漢方薬は 飲みづらくないですか? 特に子どもには…

独特の風味がありますが、苦みの強い漢方でも、全く平氣な人も少なくありません。子どもの場合は正直で、効果があれば続けてくれることも珍しくなく、むしろ大人より文句を言わずに飲んでくれることは案外多いですよ。

当科では、特に小児科領域にて
漢方治療を希望される方も
受け付けております



漢方薬についている 番号はなんですか? 煎じて飲む薬との違いとは

本来漢方薬は煎じた液を飲むものです。その手間を省き、インスタントコーヒーのように手軽に飲める形にしたものをエキス剤と呼びます。

処方の名前は難しい漢字で覚えにくいため、簡単に識別するためにつけたのがエキス剤の番号です。意味はありません。



漢方外来 これからの展望

特に痛みに対する治療や、子どもの病気に対する漢方に力を入れていきたいと考えています。最小の薬で最大の効果が出せるような研究をしていき、「三重大学病院にこんな外来があってよかった!」と思っただけるようにしたいです。

受診案内などの詳細については
ホームページをご覧ください。

http://www.hosp.mie-u.ac.jp/section/shinryo/masui_kanpou
<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/kampo/saito/homu.html>

旧外来棟解体工事について

旧外来棟の解体工事が進み、新しい外来棟がかなり見えるようになってきました。

旧外来棟跡は駐車場になる予定です。工事に伴いご不便をおかけしておりますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

工事完了後のイメージ



「きゅうめい部」が第2回CPR選手権大会に出場!

「きゅうめい部」はBLS(一次救命処置)についての勉強会や、一般市民への指導を行っている三重大学のクラブ活動です。

今年、第2回全国医学生CPR(心肺蘇生)選手権大会が行われ、きゅうめい部からも1チームが出場しました。大会ではQ-CPRという訓練用の人形を用いて、胸部圧迫・人工呼吸、AEDなどを評価し、得点化することで順位がつけられます。

きゅうめい部は東海・北陸ブロックの予選を1位で通過し、10月に行われた決勝大会に挑みました。14大学中9位という結果になりましたが、部長の山口さんは「ただ成績の良し悪しにこだわるのではなく、このような機会を通じてCPRの質を高め合い、BLSに関心を持つことによって、より多くの人にBLSが普及するきっかけになればと思います。」とお話してくれました。



▲大会中の様子

DOUTOR

平日 7:30~19:00
土日祝 8:00~17:00

ドトールコーヒーショップ 三重大学病院店

お店で挽いた本格的な焙煎コーヒーと手作りのミラノサンド、14時からはお得なケーキsetもございます。
お食事は店内だけでなく、お持ち帰りも可能です。

外来棟1階 ローソン横



栄養指導管理室 グルメディカル教室のご案内(1月～4月)



毎回好評のグルメディカル教室を今年も開催します。完全予約制のため、参加をご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

- 1/17(火):第17回高血圧・減塩グルメディカル教室
- 1/18(水):第9回メタボグルメディカル教室～糖尿病～
- 1/20(金):第69回肝臓病グルメディカル教室～肝硬変～
- 2/9(木):第7回腎臓病グルメディカル教室～カリウム制限～
- 2/14(火):第18回高血圧・減塩グルメディカル教室
- 2/16(木):第9回肥満グルメディカル教室
- 2/28(火):第4回膵がんグルメディカル教室
- 3/14(火):第19回高血圧・減塩グルメディカル教室
- 3/23(木):第70回肝臓病グルメディカル教室～肝がん～
- 3/28(火):第10回メタボグルメディカル教室～脂質異常症～

時間 10:00～13:00

場所 外来棟4階グルメディカルスタジオ

費用 2,160円

お問い合わせ先 栄養指導管理室 TEL:059-231-5496

三重県慢性腎臓病対策・県民公開講座 「あなたの腎臓を守る」

参加費
無料

「あなたの腎臓を守る」をテーマに講演や料理教室、ウォーキングイベントなどを開催します。
詳しいプログラムはホームページをご覧ください。
<https://www.medic.mie-u.ac.jp/naika1/info/volunteer/>

日時 2017年3月5日(土)11:00～15:30(講演開始13:00)
定員 1,000名
場所 三重県総合文化センター 大ホール 他
お申し込みについて

郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数を明記の上、下記のいずれかでお申し込みください。

- ①郵送:〒514-8507 津市江戸橋2-174
三重大学医学部附属病院腎臓内科内
三重CKD委員会
- ②FAX:059-231-5569
- ③メール:mieckd@clin.medic.mie-u.ac.jp
併句・料理教室・ウォーキング申し込み締切:2月6日【必着】
参加申し込み締切:2月28日【必着】

お問い合わせ先

三重CKD委員会事務局 三重大学医学部附属病院腎臓内科
TEL:059-231-5403(平日9時～16時)

四囂折々特別企画 まごの店「お年賀弁当」販売します!



相可高校食物調理科が運営する まごの店 が期間限定で「お年賀弁当」を販売します。まごの店自慢のだしを使った炊き合わせや炊き込みご飯など、相可高校生たちの心のこもったお弁当をぜひご賞味ください。

期間 2017年1月4日(水)～6日(金)

時間 11:00～(なくなり次第終了)

場所 •病棟12階レストラン四囂折々(各日限定50食)
•病棟1階憩いのコーナー ※持ち帰り用
(4日:限定100食・5,6日:各日限定200食)

価格 1,000円(税込)

お問い合わせ先

レストラン四囂折々 TEL:059-271-6788

過去のイベント

2016年9月11日

三重パープルリボン2016 in 津



今年で5回目になる三重パープルリボン in 津が三重大学にて開催されました。

イベントでは医療者と歩く「すい臓がん啓発ウォーク」と、すい臓がんについて学ぶ公開講座などが実施されました。たくさんの方にご参加いただき、楽しいイベントとなりました。

2016年10月20日,11月16日,12月15日

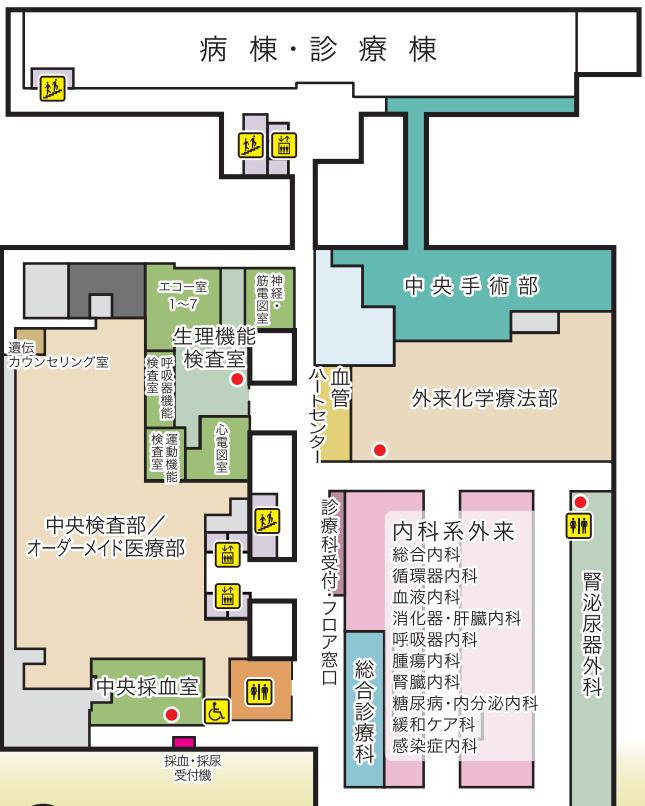
オーシャンビューコンサート



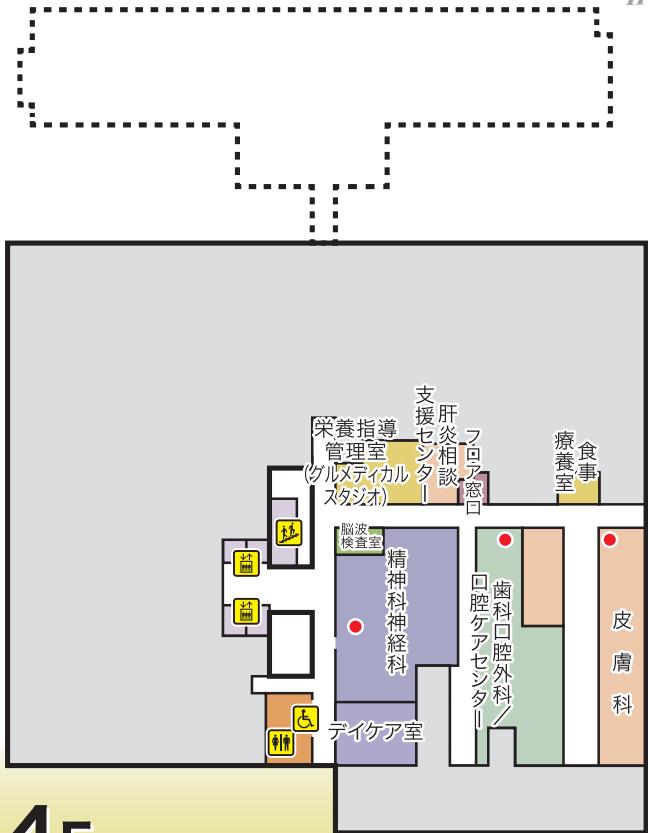
毎月恒例のコンサートが12階レストランで開催されました。コンサートは病室でも院内チャネルにてお楽しみいただけます。

- 10/20:ミドラー・ハーサルバンド(ジャズ)
- 11/16:SHINJI.Tさん & MIHOさん(ジャズ)
- 12/15:アンサンブル・マニー & 佐波真奈己さん(コーラス)

案 内 図 図中の●は窓口です。



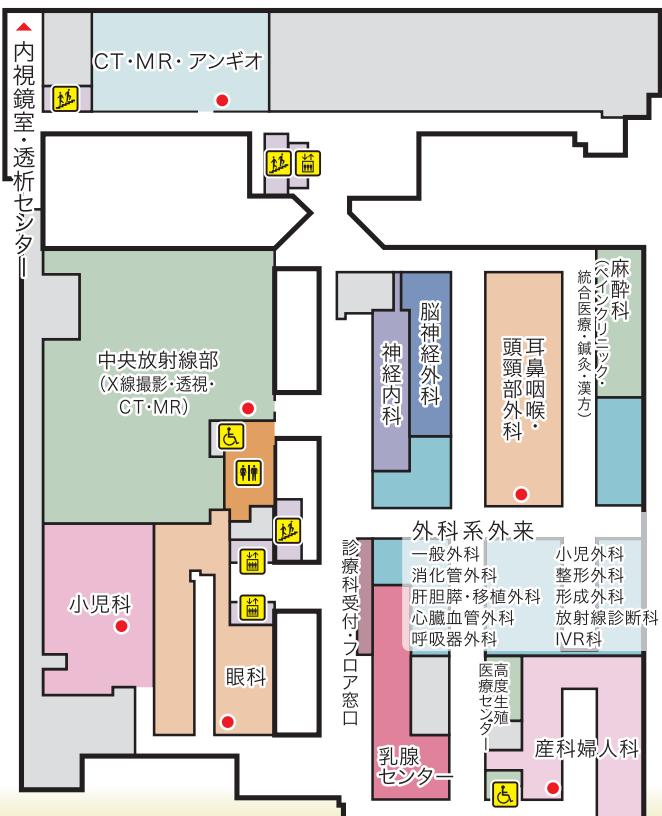
3F



4F



1F



2F

受診案内

診療日

- 診察日 月曜日～金曜日
 - 休診日 土曜日・日曜日・祝日
年末年始
(12月29日から翌1月3日の間)
- ※曜日によって休診する診療科があります。

診療受付時間

初診	8時30分～11時00分, 13時00分～15時30分 ※午後初診実施診療科については診療案内係までお問い合わせ下さい。
再診	8時00分～17時00分 ※予約がない場合は 8時30分～11時00分

※診療科によって受付時間が異なる場合があります。
※初診・再診とも、予約のない方は当日受診できない場合があります。

再診予約の変更

電話による診療予約または変更については、下記の代表番号へご連絡ください。

対応時間：13時30分～16時00分まで 電話番号：059-232-1111(代表)

当日予約の変更等は、対応時間に問わらずご連絡ください。

基本的な受診の流れ

初診 初めての方・新しい診療科(予約有り)

- お持ちいただくもの
●保険証
●紹介状
- （お持ちの方のみ
●難病医療等の医療受給者証
●福祉医療費受給資格証）

原則として紹介状が必要です

紹介状がない場合、初診時選定療養費として5,400円が別途かかります。また、紹介状がない場合、診療ができない診療科がありますので、事前にHPや下記連絡先にお問い合わせください。(以上の内容は変更になる場合があります。)

再診 前回と同じ診療科・新しい診療科

- お持ちいただくもの
●保険証
●診察券
- （お持ちの方のみ
●難病医療等の医療受給者証
●福祉医療費受給資格証
●紹介状）

予約なし

再診時選定療養費
2,700円が別途かかる場合があります。

予約あり

1階①番初診受付

- ご用意いただくもの
●診療登録申込書
●保険証 等
●紹介状

受付時間
8時30分～11時00分
13時00分～15時30分

他院からの画像をお持ちの方は1階⑤番窓口へお出しください

各診療科で受付

2～4階 フロア窓口

受付時間
8時30分～11時00分

1～4階 再来受付機

受付時間
8時00分～17時00分

診察室付近の到着確認機にて、到着確認を行ってください。

診察室付近の診察番号表示板で受付番号が表示されたら診察室へお入りください。

すべての診察が終了した後、各階フロア窓口(1階のみ会計受付)に
受診案内票を提出し、会計番号をお受け取りください。

お支払い(1階⑧番診療費自動支払機 または ⑥番支払窓口)
会計番号表示板にて会計番号が表示されたら診療費をお支払ください。

院外処方箋(⑨番院外処方箋案内) または くすり引換券(病棟1階薬局窓口)
院外処方箋がある方のみ くすり引換券がある方のみ

詳しくは、病院HPへ

ご不明な点は診療案内係まで TEL:059-231-5072

川柳

募集した川柳の中から、
優秀作品を発表します！
投稿していただいた皆さん、
ありがとうございました！

◆あなたの川柳お待ちしております！
病棟一階くつろぎ・憩いの「コーナーにて配布の用紙にご記入
いただき、投稿してください。（川柳を掲載する際、ペンネームの
ご記入の方は「詠み人知らず」とさせていただきます。）
◆採用された方には粗品をお送りいたします。（粗品をご希望
の方は、住所・氏名・電話番号を必ずご記入ください。）

念すれば 医学の力 倍になり
ペンネーム・ミツチー

一日を プラス思考で 趣味ふやす
ペンネーム・ムーミン

毎日を 笑顔で過ごし ふき飛ばす
ペンネーム・とっちゃん

がんになり 真っ赤な日の出に 感謝する
ペンネーム・まりこ



元の写真



まちがい

まちがい探し

写真の中にまちがいが5つあります。
*答えは19ページ

料飲統括支配人
こだわりの
セレクトワイン
¥6,200～

バイオーダーワインを
中心に多数ご用意
しております。

選べる3つのスタイル 「ピュッフェ」「卓盛」「会席」

¥5,500/¥6,500/¥7,500

会席につきましては
¥6,500から承ります

飲み放題のご案内	飲み放題 コース(2時間) ¥2,100 プレミアムドリンク コース(2時間) ¥3,000	その他 ご案内
----------	---	------------

①室料：基本室料…2時間無料
②マイクロバス送迎無料
(15名様以上・先着順・要予約)

●プランに含まれるもの / パーティー料理・設備・備品・音響(一部除く)
●表示料金はお1人様の料金です。消費税とサービス料が含まれております。

ホテルグリーンパーク津
— みえジビエを食べられるお店 —
<http://www.greens.co.jp/gptsu/>
〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津(駅隣接)

ご予約・お問合せ：宴会専用
(9:00～18:00)
TEL/FAX 059-213-2121
ホテル代表
gptsubq@greens.co.jp

病棟12階レストラン

四囂折々

しきおりおり

—— 営業時間 ——

平日・土曜(祝日含) 8:30～21:00
(オーダーストップ20:30)
日曜 8:30～14:00

TEL 059-271-6788

四囂折々新年特別企画

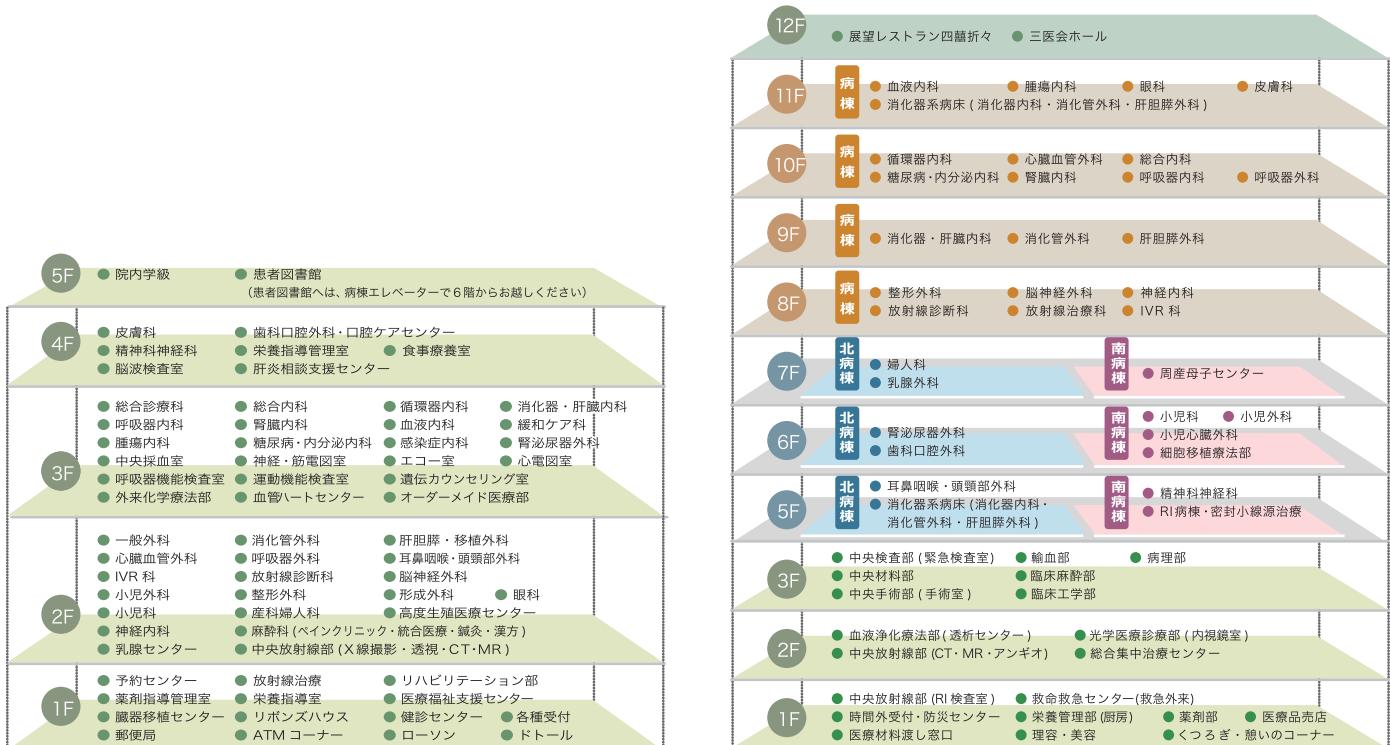
相可高校食物調理科 まごの店 特製

お年賀弁当(税込1,000円) 販売します！

◆期間：2017年1月4日(水)～6日(金)
販売場所・時間など詳細は15ページ
イベント情報をご覧ください。



フロア案内図



〈外来棟〉 1F~5F

〈病棟〉 1F~12F

Topic

ご来院の方へお知らせ

外来棟への通路および
開院時間の変更について

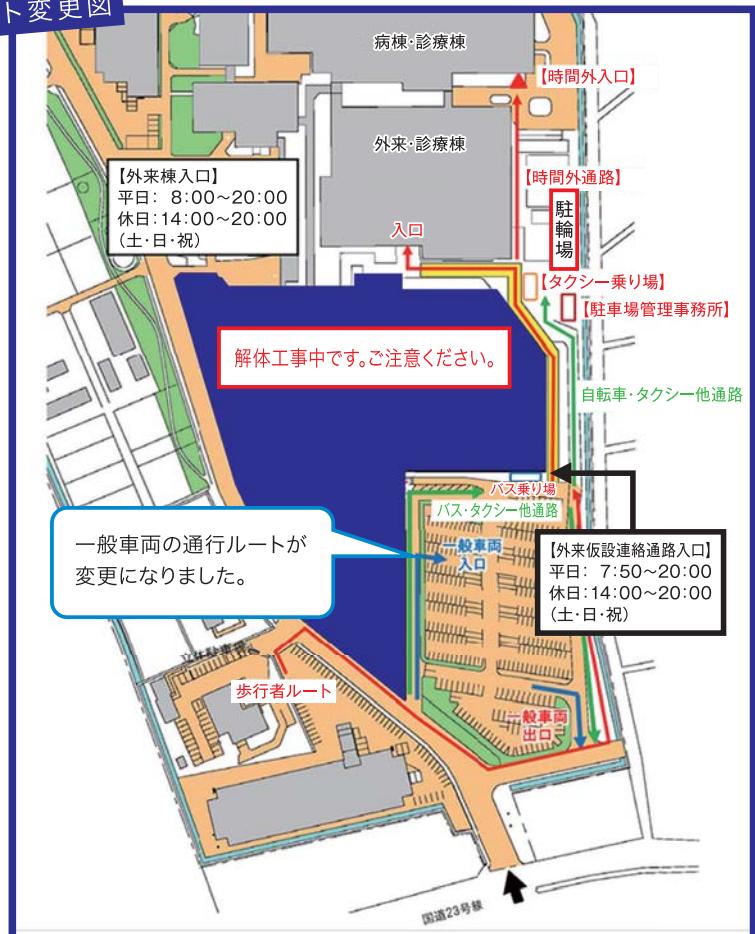
旧病院解体工事に伴いまして、
外来仮設連絡通路および外来棟入口の

**平日の開錠時間が
変更になりました。**

外来棟通路: 7時50分
外来棟入口: 8時00分

また、正面玄関までの順路、タクシー・バス乗り場と駐輪場も変更になりました。
詳しくは右側の図をご覧ください。大変ご不便をお掛けいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

ルート変更図



アンギオ室勤務 看護師募集



アンギオ室看護の経験がある方、
アンギオ室看護に興味がある方を
募集しています。

▶ 詳細は総務課人事係まで



男性看護師も
活躍中!



インターンシップのお知らせ 2017年 看護学生2年生以上対象

各日時間 10:00~16:00

第1回

申し込み締め切り 2/23(木)12:00
3/2 木・3 金

第2回

申し込み締め切り 3/14(火)12:00
3/21 火・22 水・23 木
28 火・29 水

第3回

申し込み締め切り 4/24(月)12:00
5/1 月・2 火・8 月

インターンシップは7月・8月にも予定しております!

参加申込用紙(看護部HPよりダウンロード)に記載の上、
看護部までお送りください。詳しくはHPを参照ください。

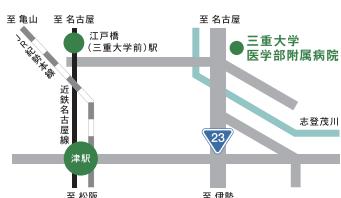
<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/nurse/recruit/internship/>

1日のみの
参加もOK!

希望部署での看護を体験できます



より詳しく知りたい方は
携帯電話から看護部ホー
ムページをご覧ください。



国立大学法人【特定機能病院】

三重大学医学部附属病院

総務課人事係

TEL 059-231-5046 (直通)
E-mail s-jinji@mo.medic.mie-u.ac.jp

看護部

TEL 059-231-5184 (直通)
<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/nurse/>

臨床研修

キャリア支援センターホームページ
<http://www.mie-u-ccc.com/>